

あわいに舞う

チェンバロとバロックヴァイオリンで紡ぐ

日本とフランスのいまむかし

藤川大晃…委嘱新作

フランソワ・クーフラン…王宮のコンセル第Ⅲ番

ジャン＝ジョゼフ・ド・モントニヴィル…ハーモニクスソナタ op.4-6 他

チェンバロ

ジャン＝クリストフ・ディジュール

バロックヴァイオリン

重松彩乃

2025年8月5日(火) 19:00開演 (18:30開場)

松本記念音楽迎賓館 東京都世田谷区岡本2-32-15

一般 4000円

学生 2500円 (ご協賛チケット有)

あわいに舞う

チェンバロとバロックヴァイオリンで紡ぐ
日本とフランスのいまむかし

いまとむかし、フランスと日本。

時と国の「あわい」に舞う、チェンバロとバロックヴァイオリン。

クーランガリイ 14 世のための宮廷演奏会に捧げた《王宮のコンセル》から、華やかなヴァイオリンのハーモニクスが印象的なモンドンヴィルの《ハーモニクス・ソナタ》まで。

さらに、能の音楽構造に着想を得た藤川大晃氏の委嘱新作も初演いたします。

2014 年バッハ・コンクール（ライプツィヒ）第 1 位、現在ドイツ・フライブルク音楽大学教授として活躍するフランス人チェンバリスト、ジャン＝クリストフ・ディジュー氏を迎えて、一夜限りの特別なプログラムをお届けします。



チェンバロ ジャン＝クリストフ・ディジュー

ライプツィヒ国際バッハ・コンクール チェンバロ部門第 1 位、テレマン国際コンクール通奏低音特別賞、イタリア各地の室内楽コンクールでの受賞など、チェンバロおよび通奏低音奏者として国際的に高い評価を受けている。バッハ・コレギウム・ジャパンやレ・タラン・リリクをはじめ、ヨーロッパの主要古楽アンサンブルと共演し、ライプツィヒ・バッハフェスト、ルール・ピアノ・フェスティバル、テレマン・フェストターゲなどの国際音楽祭に出演。現代音楽への関心も深く、フランスのアンサンブル《2e2m》と共に新作演奏や初演も積極的に行う。2016 年にリリースされた初のソロ CD 《Varietas》は、各国で高く評価され、日本では『レコード芸術』誌にて「今月の一枚」に選出された。パリ国立高等音楽院でピアノ、和声、対位法を学び、フライブルク音楽大学およびバーゼル・スコラ・カントルムで古楽科を卒業。これまでにロバート・ヒル、ミハエル・ベーリンガー、ヨルク＝アンドレアス・ベッティヒャー、イエスパー・クリステンセン各氏に師事。2019 年にデトモルト音楽大学教授、2020 年よりフライブルク音楽大学教授・古楽科長として後進の指導にも力を注いでいる。

バロックヴァイオリン 重松彩乃

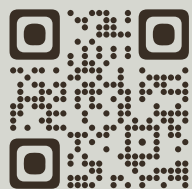
第 13 回国際テレマンコンクール（ドイツ・マグデブルク）歴史的弦楽器部門第 3 位。フライブルク・バロックオーケストラやブレーメン・バロックオーケストラなど、ドイツ各地の古楽団体の公演に参加し、ユトレヒト古楽音楽祭、バッハフェスト・ライプツィヒなどの国際音楽祭にも出演。現在はドイツを拠点にヨーロッパ各地で演奏活動を行っている。バロックヴァイオリンをはじめとする歴史的楽器による現代音楽の演奏にも取り組み、古楽器のための新作委嘱や初演も積極的に行っている。東京藝術大学附属高校を経て同大学卒業（アカンサス音楽賞受賞）。フライブルク音楽大学修士課程（ヴァイオリン専攻）修了、同現代音楽演奏専攻を今夏修了予定。現在、ブレーメン芸術大学修士課程（古楽専攻）に在籍。これまでに戸田薫、ゴットフリート・フォン・デア・ゴルツ、メヒティルト・カルコウ各氏にバロックヴァイオリンを、ジャン＝クリストフ・ディジュー氏にチェンバロを師事。第 8 回ルイ・シュボア国際音楽コンクール（ワイマール）にて現代曲特別賞受賞。青山音楽財団、DAAD、野村財団などの奨学金を受給。



藤川大晃：委嘱新作



音楽家、作曲家。日本の伝統音楽、特に能について理論的 / 実践的に研究しており、それらに内在する時間や日本語が持つ音楽構造を自らの作品に応用するなど、日本の音、コトバや文化の関係性を追求しそれが導く普遍性を探求している。京都市出身。東京藝術大学音楽学部作曲科、東京藝術大学大学院音楽研究科作曲専攻修士課程をそれぞれ卒業・修了。2021 年 4 月から一年間、ハンブルク音楽演劇大学で研鑽を積む。第 23 回奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門で一般の部第 1 位を獲得。また、大学院アカンサス賞（修士課程作曲専攻首席修了）、同声会賞、三菱地所賞、弘前市長賞を受賞している。平成 30 年度野村学芸財団奨学生。創作活動の他にもピアノ演奏、指揮、楽曲解説の執筆などを手掛け、また能楽師やダンサー、小説家、詩人との共演など他のジャンルとの交流も積極的に行い、多岐にわたる活動を繰り広げている。現在、東京藝術大学音楽学部非常勤講師。



あわいに舞う ーチェンバロとバロックヴァイオリンで紡ぐ
日本とフランスのいまむかしー

2025 年 8 月 5 日（火）19:00 開演（18:30 開場）
一般 4000 円 学生 2500 円（ご協賛チケット有）

チケットご購入 <https://teket.jp/1529/52551>

松本記念音楽迎賓館

東京都世田谷区岡本 2-32-15
停留所「岡本三丁目」下車 徒歩 5 分
<http://ongakugeihinkan.jp/access/>

お問い合わせ
ayanoshigematsuvn@gmail.com

